

笹川地区共通教育目標

生き生きと学び，心豊かに，たくましく 共に生きる子どもを育てる

研究主題

「生き生きと学び合う学習の創造」

～ 思いを伝え合う力を育成し，共に生きる子を育てる ～

共に生きる子の育成

思いを伝え合う力の育成

学ぶ力の育成

東小人権総合学習に関する取り組み

- ◆東小プランに沿ったテーマを設定する
- ◆ワールドフェスティバルや学校公開等で，人権・多文化共生について発信する
- ◆地域の人・モノ・ことの新教材開発をすすめる

教職員に関わる取り組み

- ◆前期・後期に分けての実践交流を行う
- ◆年度末に東小プランの検証をし，加筆修正を行う

思いを伝え合う力を育成するための取り組み

- ◆課題解決・追求型の授業を通して，個々の思い・考えを交流する（学び合う学習）
- ◆学年に応じた話型を指導し，正しく話すスキルを身につけさせる
- ◆ワークシートの活用をはかり，安心して話したり整理して書いたりする手だてとする
- ◆日常の活動の中に表現する場を作る（音読・スピーチなど）

言語活動を支える取り組み

- ◆各教科で言語活動を発揮する場面を意識して作る
- ◆教職員に関わる取り組み
- ◆全員が提案授業を行い，研修を深める
- ◆国語科の校内研修を行う

児童の基礎学力向上に関する取り組み

- ◆基礎学力タイムの実施（5分程度の反復学習）
- ◆漢字検定の実施（2月に実施）
- ◆表現活動の充実（スピーチ・日記・話し合い活動）
- ◆朝の読書の充実（いろいろなジャンルの本に親しめるように）
- ◆少人数教育の充実（習熟度別算数教室・つばさ（日本語）教室）

教職員に関わる取り組み

- ◆電子黒板等、ICTを活用した研修の実施
- ◆言葉の力を高める校内研修の実施

生活に関わる取り組み

- ◆家庭学習の充実（学年×10分）
- ◆食育の推進（年3回実施）

一人ひとりの人権を大切に，支え合い・助け合い，認め合う子どもを育てる

子どもの生活の実態把握をする

人権・多文化共生教育を推進する  
健康問題について考える

自尊感情を育て，自分も仲間も大事にできる仲間づくりをする  
学力・進路保障の問題に取り組む